南浜中たより

海鳴

【教育目標】
深く考え 心豊かに
実践する生徒
令和８年９月２４日（木）
No. 6
新潟市立南浜中学校
校長　五十嵐　勝彦

前期学校評価　保護者アンケート結果より

７月に令和８年度の前期学校評価に関する保護者アンケートを実施しました。たくさんの保護者の皆様（回収率７８．８%）にご協力をいただきました。たいへんありがとうございました。その結果についてご報告いたします。

前期学校評価　保護者アンケート項目

1　学校で今、何に取り組んでいるのかなど、情報はよく伝わっている
2　学校便りやホームページで、南浜中学校の情報を得ている
3　南浜中学校は、家庭や地域と連携して教育活動を行っている
4　南浜中学校は学力の向上に努めている
5　南浜中学校は生徒の放課後活動について工夫して取り組んでいる
6　南浜中学校は、学校行事等で特色ある取組をしている
7　全体として南浜中学校の教育に満足している
8　お子さんは喜んで学校に通っている
9　お子さんは生活・学習のめあてをもって学校生活を送っている
10　お子さんのことで学校に相談しやすい
11　お子さんはメディア(テレビ、ゲーム、インターネット等)を適切に利用している
12　家庭で、メディアの利用について、お子さんと話し合ったりルールを決めたりしている



肯定的回答率

1	80.8%	2	84.6%	3	88.5%	4	67.3%	5	46.1%	6	76.9%
7	82.7%	8	75%	9	55.8%	10	84.6%	11	28.8%	12	48.1%

考察

項目１、２については、学校だより（月１回発行）、学年だより（週１回発行）、学校ホームページのブログ等で情報を常に発信しています。特に、学年だよりでは、各学年がその週に行った内容や取組の様子を写真入りで配付したり、メールで配信したりしています。ぜひ、ご確認ください。

項目４については、学校の学力向上の取組について PTA 総会で学校教育ビジョン等を使って説明したり（参加できなかった保護者には、資料全家庭配付）、学校・学年便りで学力向上につながる取組を毎月伝えたりしています。取組の成果や三者（生徒・保護者・学校）の連携意識がまだまだであるということを感じています。ぜひ、どのような点が不十分であるか、ご意見をいただけると幸いです。アンケートに記述欄がありますので、後期はそこへ記載いただけるとありがたいです。

各種便りでもお伝えしておりますが、現在、学力向上のために取り組んでいる内容は、以下の内容になります。

1　自己指導能力を高める取組

生徒は毎日、学習・生活の記録（以下：グリーンノート）に家庭学習計画を立て実行し、担任が翌日チェックする。保護者は、月の最終日に、お子さんの頑張りをその月の保護者コメント欄に記載する。その後、校長が全員分点検し、生徒、保護者へ全校集会や学校だより等で取組の様子や成果を伝える。

また、月初めに、「高め合おう！やればできる会」という集会を開き、家庭学習の取組や生活習慣の改善について励まし合い、持続できるようにする。

2　放課後の時間の学習機会と学習場所の確保

生徒の声から、放課後の学習場所を提供してほしいという意見がありました。そこで、一人で静かに学習できる場所（TDR）と学習仲間と一緒に学習できる場所（ランチルーム）を開設しました。生徒から質問等あれば、先生方がそこに行って教えている姿がありました。放課後の時間を有効活用し、学習の習慣化や成績 UP に繋がった生徒も見られます。夏休み中（7 月 31 日まで）も涼しい場所でできるように、TDR とランチルームを開放しました。

3　教職員の授業力ＵＰに向けた主な取組（一人一実践の研究授業）



新潟市教育委員会の指導主事訪問が 3 回あり、全教員が公開授業を行います。今年度の研修テーマは、「新潟市教育委員会が推奨する単元（ある学習範囲）学習後の生徒の成長の姿をイメージして授業計画を立て行うこと」です。昨年度も同様に指導主事への公開授業を全教員が行う形で取り組みました。また、それぞれの授業者の指導構想を全教員で事前検討、事後検討を行うことで授業力 UP に繋げています。日々の授業も生徒と対話しながら、「なぜそう思ったの？」「今の意見についてどう思う？」「本当にそう？」などと投げかけながら、子ども達に対話させ、楽しく課題解決に向けて取り組んでいる様子が見られます。ぜひ、オープンスクールに限らず、職員室に「授業を観に来ました」と声をかけていただければ大丈夫ですので、お気軽に来校いただければと思います。学校行事だけでなく、職員は楽しく、生徒は意欲的に、授業に取り組んでいます。

項目 5 について、運動部は R8 年度の中学校体育連盟の大会終了時まで、文化部は夏休み前までということで部活動を行ってきました。特に 1・2 年生の部活動については部活動の終了期限が決まっている中での入部となり、入部者数が少ないという現状がありました。このような中で、放課後の時間にどのような活動ができるか考えてきました。学校としては、昨年度から①放課後の時間を使っての学習環境の充実、②放課後スポーツ等（文化的活動も含む）についても検討し、①については、6 月より実施しております。②については、生徒会役員が中心となって企画を考え、実践を試みましたが、放課後の生徒のスケジュールに余裕がなく、夏休み前に実践できませんでした。完全退行時刻が 16 時 30 分までとなると、生徒もその時間の中で委員会の活動や学校行事に向けての準備、そして、学習強調習慣における勉強となると余裕がないと感じました。しかし、学習だけでなく体を動かすことや好きなことに夢中になることも大事なことだと思います。生徒会役員と一緒に今年度中に少しでも生徒の実態にあった形で実施できることに取り組んで参りたいと思います。

項目７については、過去５年間と同様に、約８割の保護者の皆様に肯定的評価をいただき、感謝申し上げます。しかし、無回答を除き、１割の保護者の皆様が、まだまだと感じられていることも事実です。ぜひ、学校の教育活動において至らないところをご意見いただけると、気づかなかった部分や配慮の至らなかったことへの改善、そして、後期へのモチベーションに繋げていくことができます。ぜひ、アンケートの記載欄に遠慮なくご記入をお願いします。

項目８については、無回答 4%を除き、21%の生徒が保護者から見て、お子さんが喜んで学校に通っていない状況があるということになります。気になることや心配なことがあれば、いつでも学校（担任以外でも構いません）へ相談に来てください。





項目９については、学校では、様々な活動の場面で必ずめあて（目標）をもって取り組んでいます。特に、今年度は昨年度の保護者アンケートでこの項目の肯定的評価の低かったこともあり、グリーンノートの活用に力を入れ、取り組んでいます。生徒は、月初めにグリーンノートに学習目標、生活目標（三点固定目標）を記入しています。そして、各自、毎日、その目標が達成できたかどうかを記入し、担任に提出しています。マンネリ化を防ぐために、「高め合おう！やればできる会」という集会を設け、お互いの目標達成を讃えあったり、さらによくなるために刺激し合ったりしています。その様子を学校だよりや学年だよりで紹介しています。ぜひ、再度ご確認いただけるとありがたいです。また、グリーンノートへの保護者コメント欄についても、お子さんへの励ましをさらにいただけるとありがたいです。昨年度のアンケートの結果を活かし、今年度、生徒・保護者・学校の三者が連携し、力を入れていくと決めた取組です。物事に粘り強く取り組んだり、最後までやり切ったりした経験がない子どもが今は多いです。そんな子ども達に「ただ頑張って」と言っただけでは、ほとんど何も変わりません。未来ある子ども達のために、最初は大人が粘り強く支援し、自立できるように伴走することや支援することが大切です。一緒に粘り強く取り組んでいきましょう。

後期のグリーンノート保護者コメント欄の記載率 UP とお子さんへの温かい励ましコメントを期待しています。

項目 11・12 については、夏休み前までの状況です。ほとんどのご家庭で、夏休み中にお願いしたメディアコントロール家庭会議が開かれていました。ご協力、ありがとうございました。引き続き、会議で話し合っただけで終わらず、定期的に、お子さんと話し合った内容やルールの確認を行い、自己指導能力を高めていく励ましの声かけをお願いいたします。冬季三者面談でも、その後の様子を聞かせていただきます。粘り強く学校と保護者が連携して取り組んでいきましょう。

海鷹祭の後片付けと生徒へのメッセージ記入のお礼

海鷹祭では、多くの保護者、卒業生、地域の皆様に後片付けを手伝っていただいたおかげで、例年より早く終えることができました。また、生徒への心温まるメッセージもありがとうございました。綱引きだけでなく、地域と一体となって学校行事ができたことを生徒も教職員もさらに感じることができました。

１０月３１日（土）には、松風祭があります。ぜひ、こちらも参観いただければと思います。お待ちしています。



メッセージを見ている生徒

青軍パネル



赤軍パネル



赤青対抗大縄飛び



女子種目「タイヤ&棒引き」



男子種目「タグラグビー」



地域一体型種目「いっしょに綱引きしませんか」



全校リレー



青軍ダンスパフォーマンス



赤軍ダンスパフォーマンス

